

中小企業景況調査報告書

令和元年度

第3回 (令和元年10月~12月期)



岡山県商工会連合会

調査要領

1 調査方法

県下の下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

2 調査時期

令和元年10月～12月期の実績（11月、12月は見込）及び令和2年1月～3月期の見通しを対象としたこの調査は、令和元年11月15日時点で実施した。

3 調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	4	5
岡山西	〃	15	3	3	4	5
岡山南	〃	15	4	2	6	3
瀬戸内市	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	4	5
赤磐	〃	15	4	2	5	4
総社吉備路	〃	15	4	3	4	4
真備船穂	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	14	3	3	5	3
備中西	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	4	2	4	5
備北	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	6	3
真庭	〃	15	3	3	4	5
久米郡	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	3	3	4	5
鏡野町	〃	15	3	2	4	6
合計	12商工会	179	42	30	54	53

4 DIとは

DIとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。DIがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業50%、不変企業30%、減少企業20%の場合は、 $DI = 50 - 20 = 30$ となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業20%、不変企業30%、低下企業50%の場合は $DI = 20 - 50 = -30$ となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

目 次

	頁
1 産業全体の景況概況	2
(1) 商工会地区の業況判断D I	2
(2) 主要4項目ごとの全体及び各業種の推移	4
2 製造業の景況	6
(1) 主要項目の動き	6
(2) 主要3項目の状況	7
(3) 経営上の問題点の状況	8
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	8
(5) 主要景況項目の概況	9
3 建設業の景況	10
(1) 主要項目の動き	10
(2) 主要3項目の状況	11
(3) 経営上の問題点の状況	12
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	12
(5) 主要景況項目の概況	13
4 小売業の景況	14
(1) 主要項目の動き	14
(2) 主要3項目の状況	15
(3) 経営上の問題点の状況	16
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	16
(5) 主要景況項目の概況	17
5 サービス業の景況	18
(1) 主要項目の動き	18
(2) 主要3項目の状況	19
(3) 経営上の問題点の状況	20
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	20
(5) 主要景況項目の概況	21

産業全体の景況概況

産業全体の業況判断DIは、悪化に転じた。

消費税増税後の反動減やコスト増で、製造業、小売業は採算が悪化。

全産業の業況判断DIは、-19.5と悪化（前期差8.4ポイント減少）した。

業種別業況判断DIは、サービス業が好転、建設業は変化なし、製造業、小売業は悪化に転じた。

全産業の主要4項目DIは、前期と比較して、売上（完成工事）額DIが13.9ポイント減少、採算DIは7.4ポイントの悪化、資金繰りDIは1.8ポイントの悪化、従業員数DIは4.7ポイント減少。売上（完成工事）額DIは2期ぶりに減少、従業員数DIは2期連続で減少した。

製造業 「業況判断DI」は、-28.6、対前期比16.7ポイントの悪化。

業況判断DI値は、好転、不変が減少、悪化が増加した。主要DIの前期比較は、売上（加工）額DIが減少、採算DIが悪化、従業員DIが増加、資金繰りDIが悪化した。

調査対象企業から、「米中摩擦の影響で連鎖的に売上・受注量が減少」（各種機械・同部分品製造修理業（注文製造・修理）、「9月末までは消費税増税の駆け込み注文で例年にない程の受注増、10月以降は大きくダウン」（事務所用・店舗用装備品製造業）というコメントがあった。

建設業 「業況判断DI」は、10.0、対前期比0.0ポイントの増減なし。

業況判断DI値は、好転、悪化が減少、不変が増加した。主要DIの前期比較は、完成工事額（請負工事）DIが減少、採算DIが増減なし、従業員DIが減少、資金繰りDIが悪化した。

調査対象企業から、「受注はあるものの消費税増税・材料価格の上昇・人件費の増加で先行きが不安」（木造建築工事業）、「受注状況は安定している。しかしながら人手を確保することが難しい」（防水工事業）というコメントがあった。

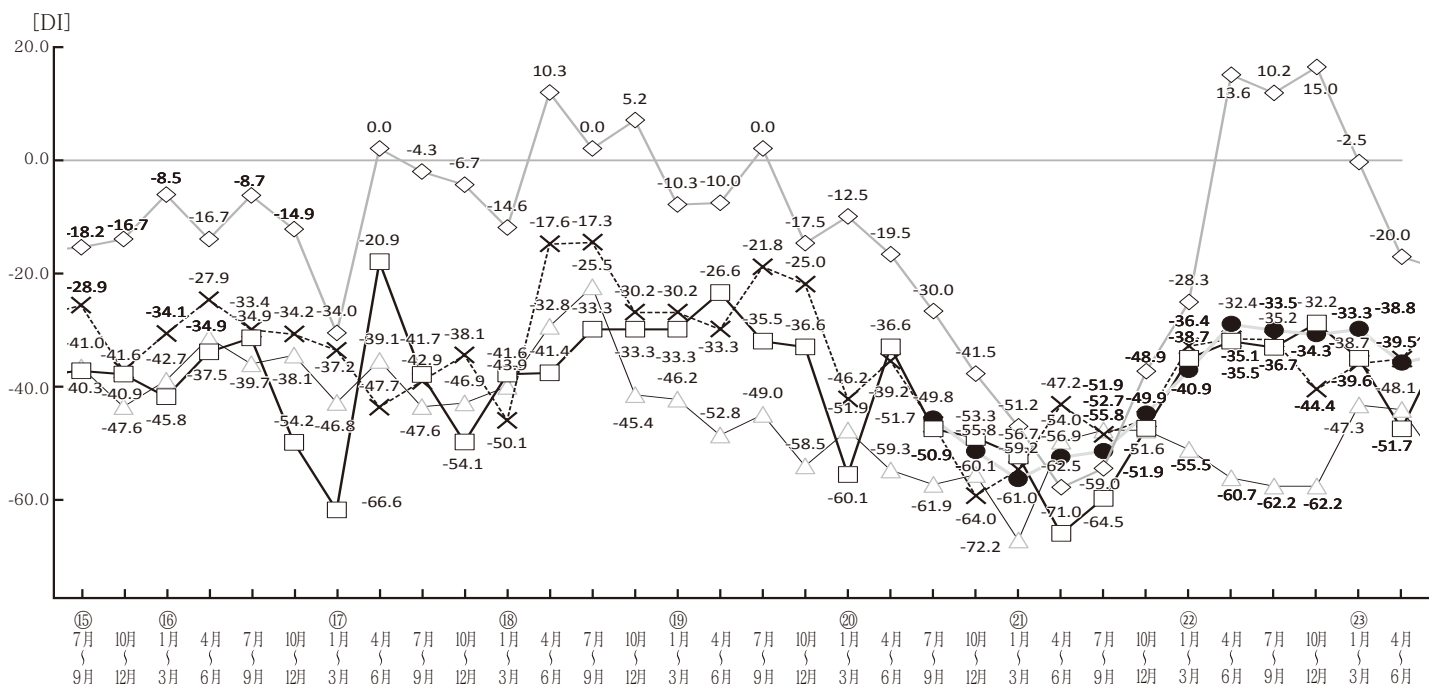
小売業 「業況判断DI」は、-38.8、対前期比16.6ポイントの悪化。

業況判断DI値は、好転が減少、不変、悪化が増加した。主要DIの前期比較は、売上額DI、採算DI、従業員DI、資金繰りDIの全てが減少（悪化）した。

調査対象企業から、「増税にともない、売上が減少傾向」（花・植木小売業）、「人手不足の上に軽減税率に対応する人も時間も足りない」（菓子小売業（製造小売））、「販売単価の引き上げは難しく、消費税増税で経費は上昇」（各種食料品小売業）というコメントがあった。

(1) 商工会地区の業況判断DI

<図1-1> (岡山県) 商



サービス業 「業況判断DI」は、-9.5、対前期比1.6ポイントの好転。

業況判断DI値は、好転、悪化が減少、不変が増加した。主要DIの前期比較は、売上（収入）額DIが減少、採算DIが好転、従業員DIが減少、資金繰りDIが好転した。

調査対象企業から、「新規客の獲得はなかったが、固定客の需要により、消費税増税による収支の大きな変動もなかった」（エステティック業）、「新規雇用の準備を整えたが従業員の確保が難しい。それが一番の問題点」（学習塾）というコメントがあった。

商工会地区の業況DI天気図

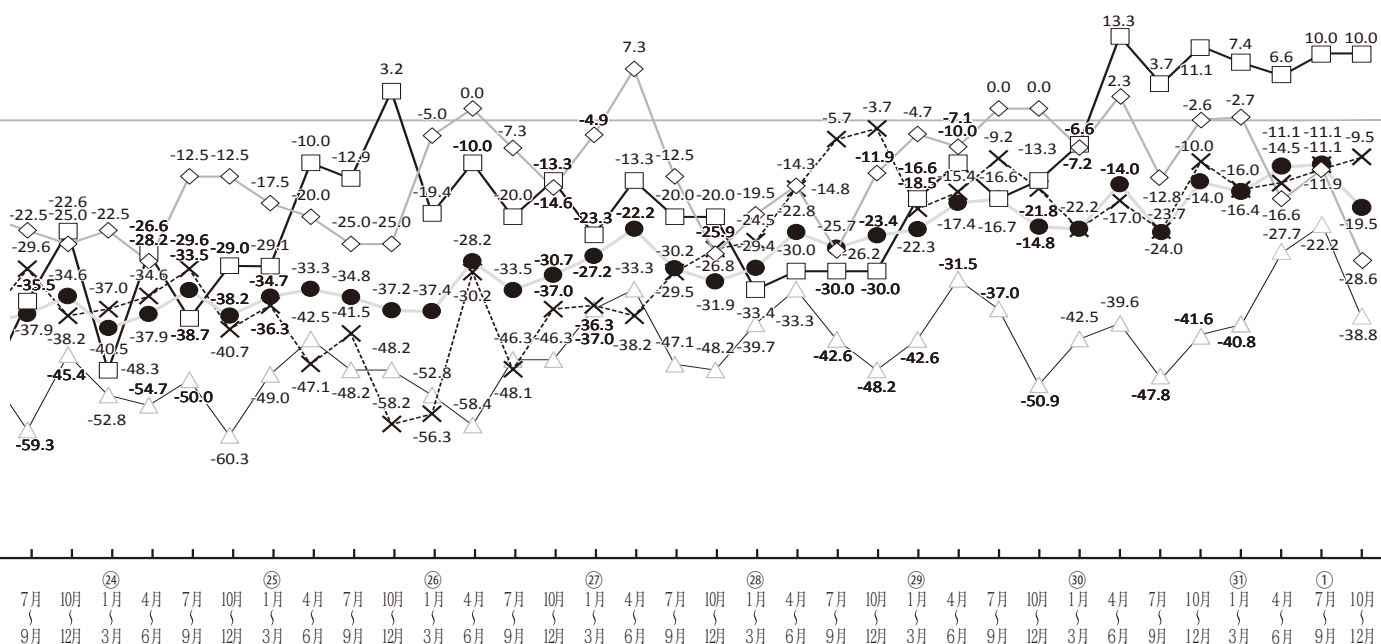
業種 期間	全体	製造業	建設業	小売業	サービス業
平成31年 1月～3月	-16.4	-2.7	7.4	-40.8	-16.0
平成31年4月 ～令和元年6月	-14.5	-16.6	6.6	-27.7	-11.1
令和元年 7月～9月	-11.1	-11.9	10.0	-22.2	-11.1
令和元年 10月～12月	-19.5	-28.6	10.0	-38.8	-9.5
令和元年 1月～3月 (予想)	-17.5	-26.2	0.0	-22.6	-15.1

快晴：DI 50.1～100.0 晴れ：DI 0～50.0
 曇り：DI -0.1～-15.0 曇り：DI -15.1～-30.0
 曇り：DI -30.1～-50.0 雨：DI -50.1～-100.0

工会地区の業況判断DI

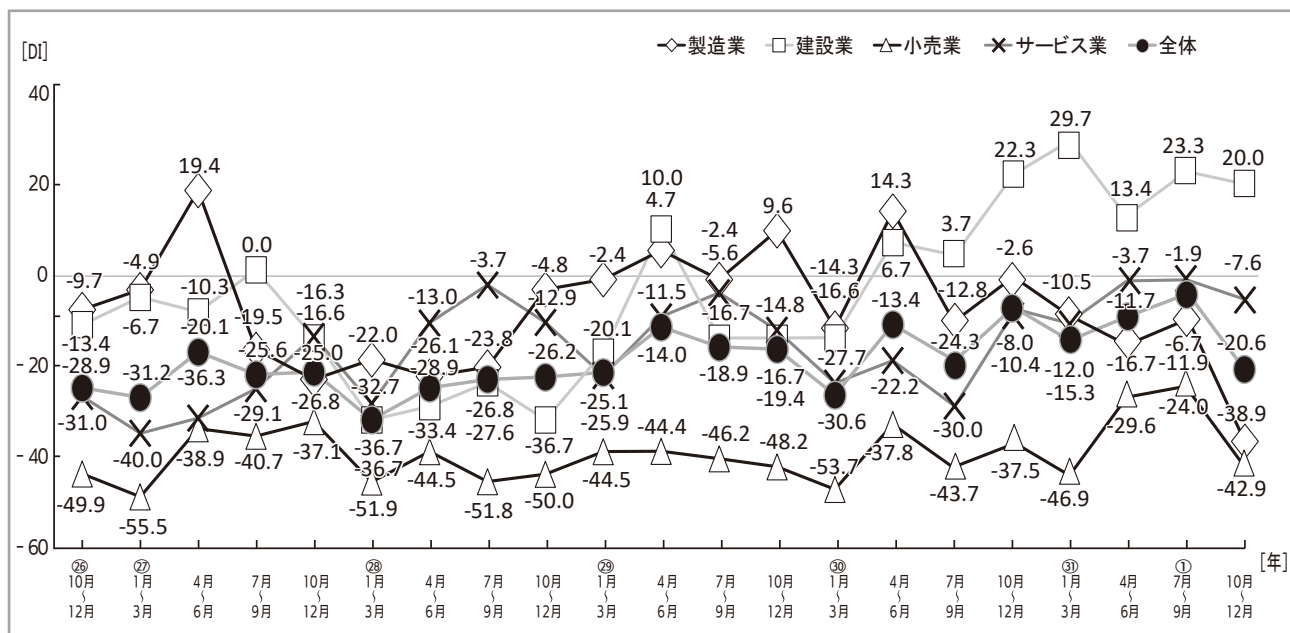
◇ 製造業 □ 建設業 △ 小売業 × サービス業 ● 全体

※全体の数値については、平成20年7月～9月以降の数値になります。

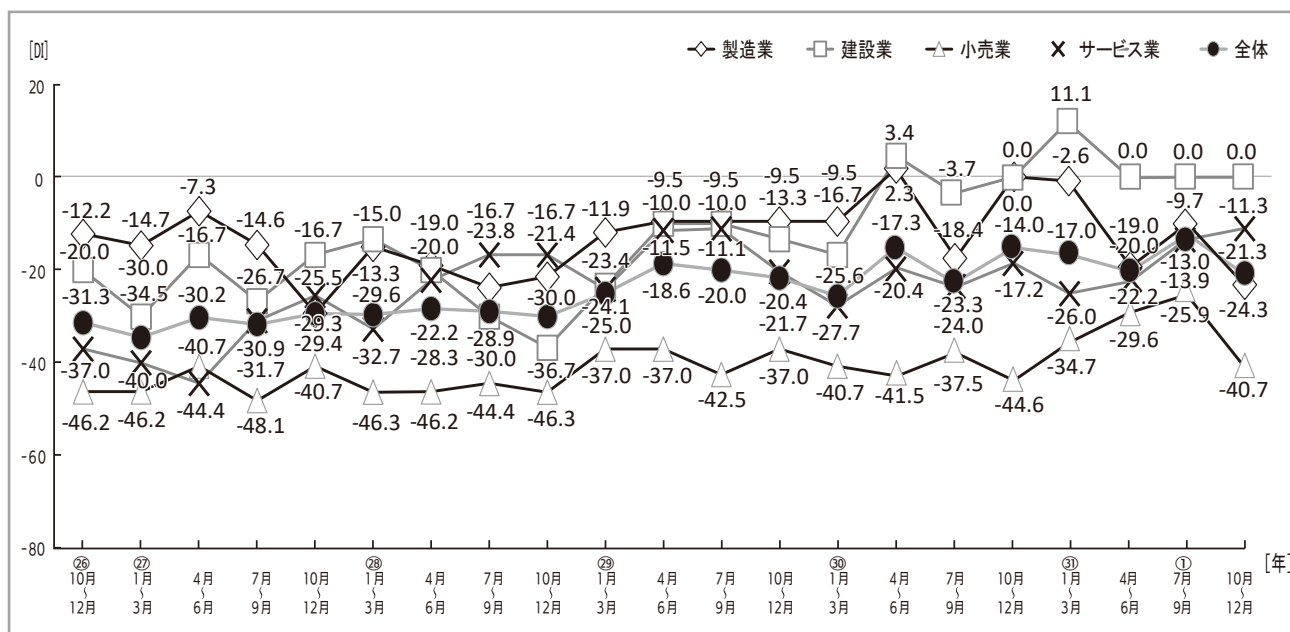


(2) 主要4項目ごとの全体及び各業種の推移

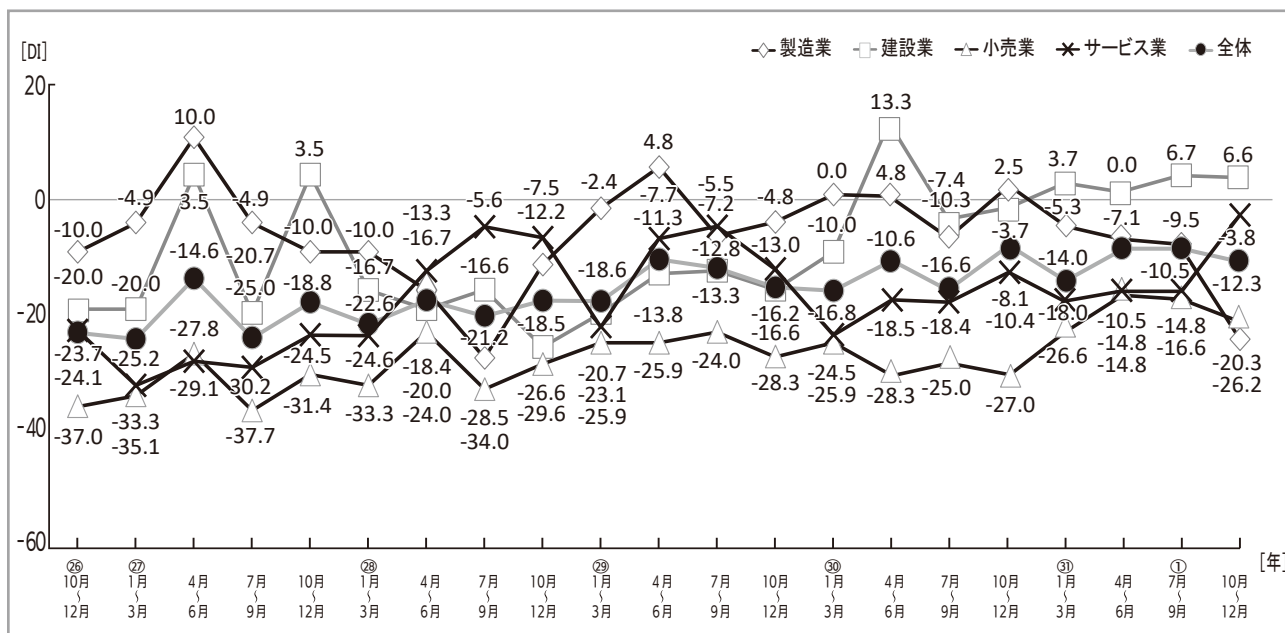
<図1-2> (岡山県) 売上(完成工事)額の推移 一前年同期比一



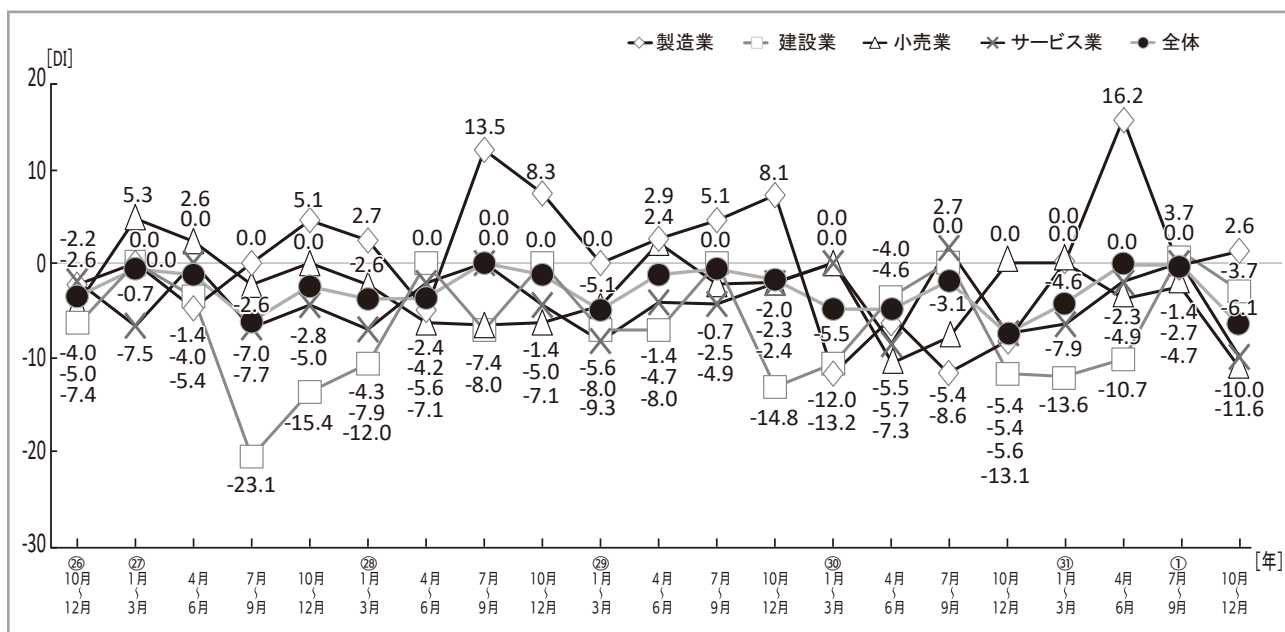
<図1-3> (岡山県) 採算の推移 一前年同期比一



<図1-4> (岡山県) 資金繰りの推移 ー前年同期比ー



<図1-5> (岡山県) 従業員数の推移 ー前年同期比ー



製造業の景況

1) 主要項目の動き

「売上(加工)額」D I (増加-減少) は、(前期-11.9) → -42.9 (前期差31.0ポイント減) と減少した。来期のD I (増加-減少) は、今期比14.3ポイントの増加を予想している。

「採算(経常利益)」D I (好転-悪化) は、(前期-9.7) → -24.3 (前期差14.6ポイント減) と悪化した。来期のD I (好転-悪化) は、今期比▲6.6ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I (好転-悪化) は、(前期-9.5) → -26.2 (前期差16.7ポイント減) と悪化した。来期のD I (好転-悪化) は、今期比4.8ポイントの好転を予想している。

「原材料仕入単価」D I (上昇-低下) は、(前期35.1) → 38.9 (前期差3.8ポイント増) と上昇した。

「売上(加工)単価」D I (上昇-低下) は、(前期7.1) → 0.0 (前期差7.1ポイント減) と低下した。

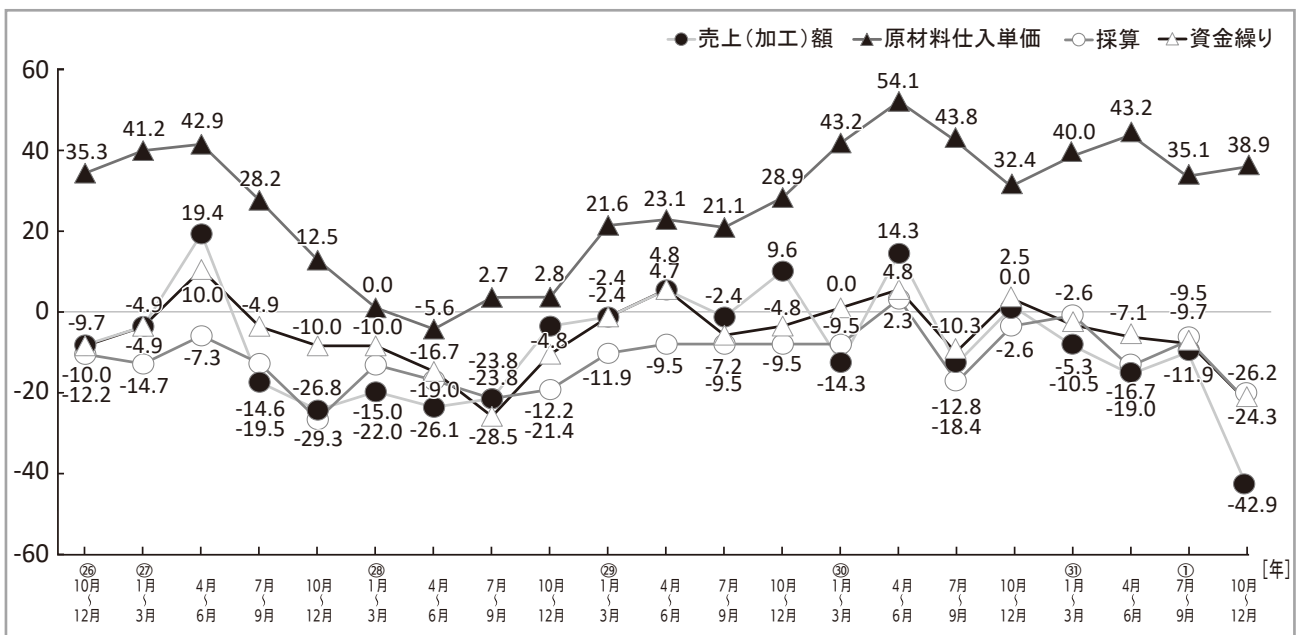
「売上(加工)数量」D I (増加-減少) は、(前期-19.1) → -38.1 (前期差19.0ポイント減) と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「需要の停滞」(27.8%)、第2位は「従業員の確保難」(19.4%)、第3位は「製品ニーズの変化」、「生産設備の不足・老朽化」、「原材料価格の上昇」(8.3%)である。

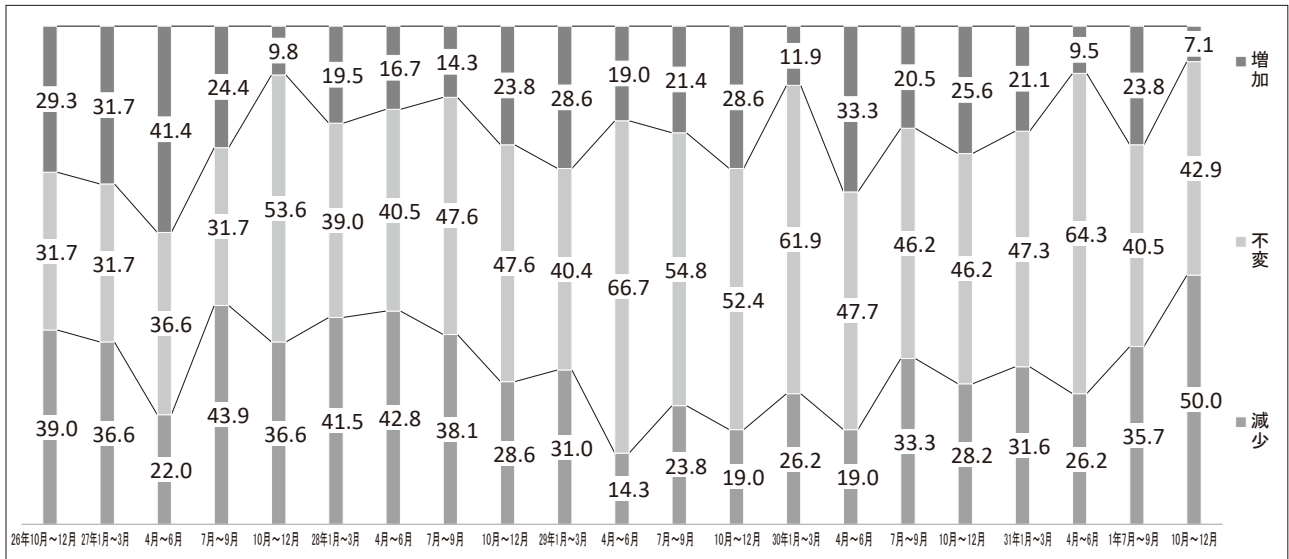
(1) 主要項目の動き

<図2-1> (岡山県) 主要景況項目の推移 -前年同期比-

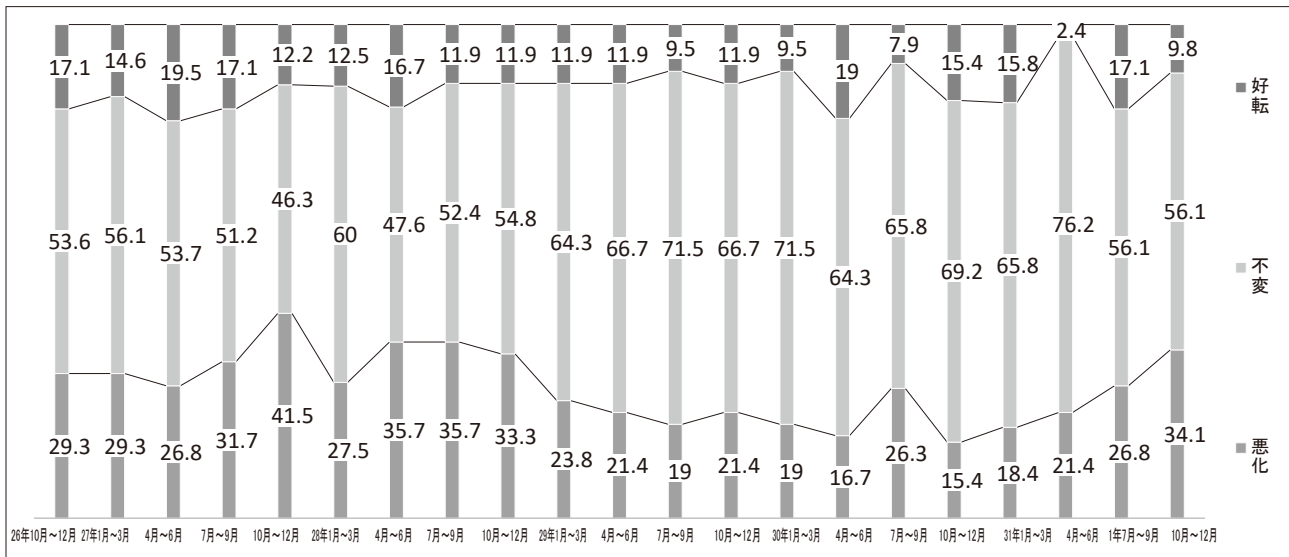


(2) 主要3項目の状況

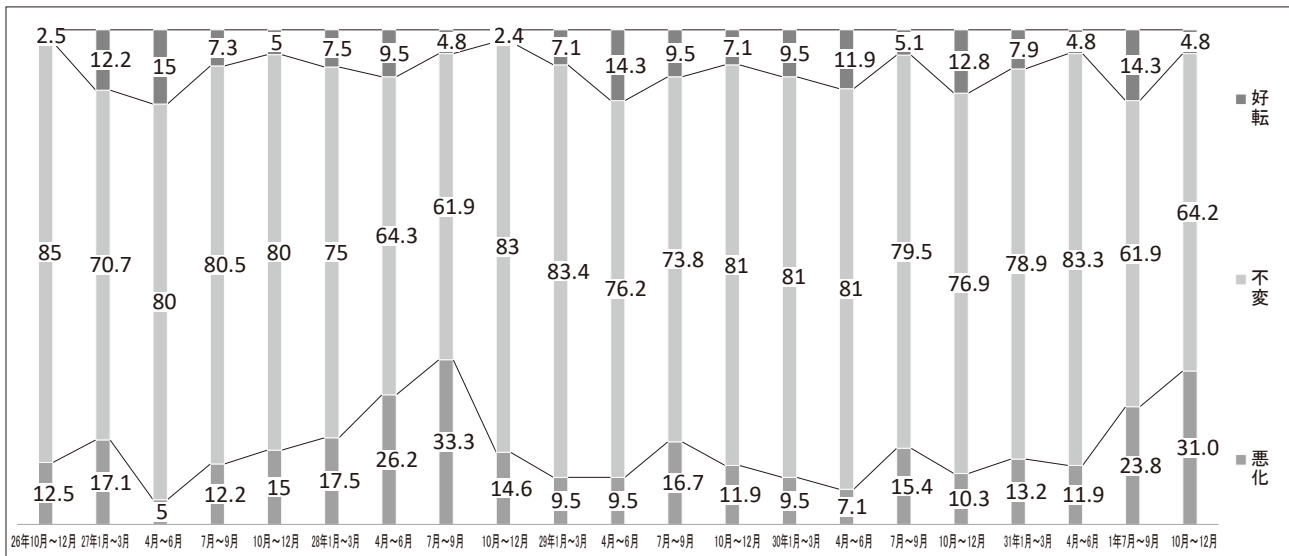
＜図2-2＞（岡山県）売上（加工）額の状況 ー前年同期比ー



＜図2-3＞（岡山県）採算の状況 ー前年同期比ー

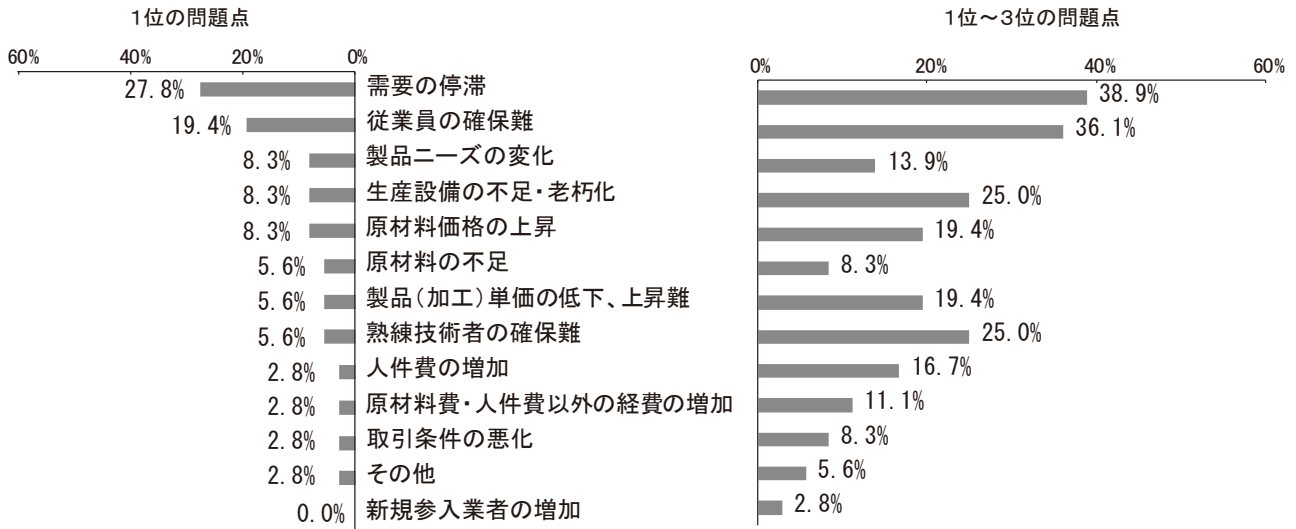


＜図2-4＞（岡山県）資金繰りの状況 ー前年同期比ー



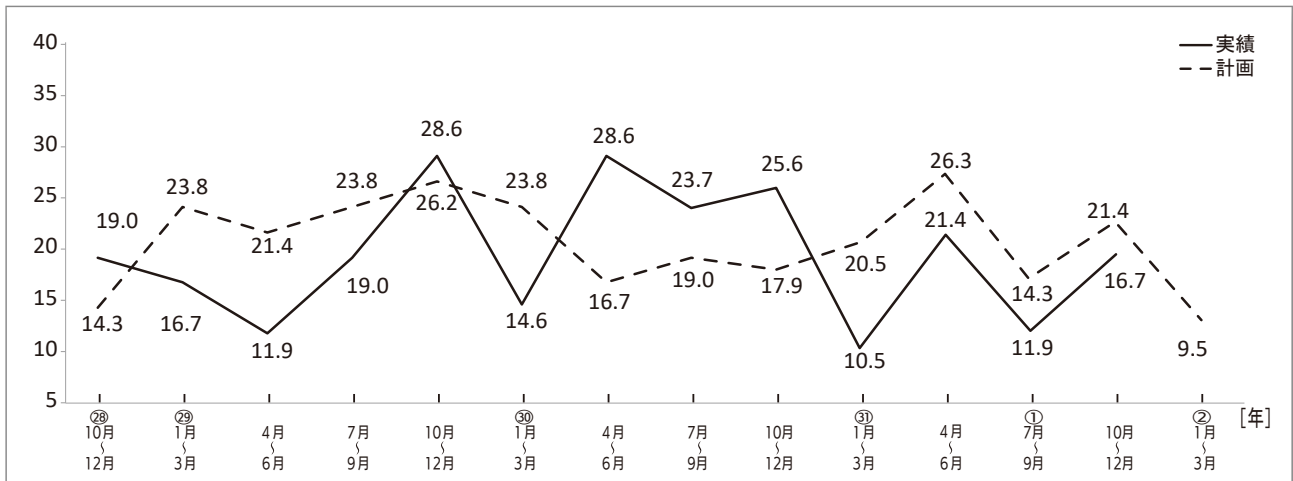
(3) 経営上の問題点の状況

<図2-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図2-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表2-1> (岡山県) 新規設備投資

(%、上段：実施、下段：計画)

	28年 10月 ~12月	29年 1月 ~3月	29年 4月 ~6月	29年 7月 ~9月	29年 10月 ~12月	30年 1月 ~3月	30年 4月 ~6月	30年 7月 ~9月	30年 10月 ~12月	31年 1月 ~3月	31年 4月 ~6月	元年 7月 ~9月	元年 10月 ~12月	2年 1月 ~3月
実施した 計画している	19.0 14.3	16.7 23.8	11.9 21.4	19.0 23.8	28.6 26.2	14.6 23.8	28.6 16.7	23.7 19.0	25.6 17.9	10.5 20.5	21.4 26.3	11.9 14.3	16.7 21.4	9.5
土地	12.5 0.0	14.3 0.0	0.0 11.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 10.0	0.0 14.3	0.0 0.0	0.0 0.0	25.0 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
工場建物	25.0 16.7	14.3 10.0	20.0 22.2	12.5 30.0	8.3 18.2	16.7 10.0	16.7 14.3	22.2 12.5	0.0 0.0	0.0 12.5	11.1 20.0	20.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0
生産設備	37.5 100.0	71.4 70.0	20.0 66.7	75.0 70.0	66.7 54.5	33.3 40.0	41.7 57.1	44.4 62.5	80.0 85.7	75.0 62.5	22.2 60.0	40.0 100.0	85.7 88.9	75.0
車両・運搬具	37.5 0.0	28.6 10.0	0.0 0.0	25.0 0.0	33.3 18.2	16.7 20.0	16.7 28.6	44.4 12.5	10.0 0.0	25.0 0.0	44.4 20.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
付帯施設	37.5 0.0	0.0 10.0	40.0 11.1	0.0 10.0	8.3 18.2	16.7 20.0	16.7 0.0	11.1 12.5	20.0 14.3	0.0 12.5	11.1 0.0	0.0 0.0	14.3 0.0	0.0 0.0
OA機器	12.5 0.0	0.0 0.0	40.0 11.1	0.0 10.0	16.7 18.2	33.3 0.0	8.3 14.3	11.1 12.5	20.0 0.0	0.0 0.0	33.3 10.0	20.0 16.7	14.3 11.1	25.0
福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 10.0	0.0 0.0	0.0 10.0	0.0 0.0	0.0 10.0	0.0 0.0	0.0 12.5	10.0 14.3	0.0 12.5	0.0 10.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
その他	0.0 0.0	0.0 10.0	0.0 11.1	0.0 0.0	8.3 9.1	0.0 0.0	0.0 0.0	11.1 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 10.0	20.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
実施していない 計画していない	81.0 85.7	83.3 76.2	88.1 78.6	81.0 76.2	71.4 73.8	85.4 76.2	71.4 83.3	76.3 81.0	74.4 82.1	89.5 79.5	78.6 73.7	88.1 85.7	83.3 78.6	90.5

(5) 主要景況項目の概況

<表2-2> (岡山県) 製造業 (令和元年10月~12月)

項目名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a) - (c)
売上(加工)額	今期	7.1	42.9	50.0	-42.9
	前期	23.8	40.5	35.7	-11.9
	今期-前期	-16.7	2.4	14.3	-31.0
	来期	11.9	47.6	40.5	-28.6
	来期-今期	4.8	4.7	-9.5	14.3
輸出額	今期	0.0	90.0	10.0	-10.0
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期-前期	0.0	-10.0	10.0	-10.0
売上(加工)単価	今期	7.1	85.8	7.1	0.0
	前期	11.9	83.3	4.8	7.1
	今期-前期	-4.8	2.5	2.3	-7.1
売上(加工)数量	今期	9.5	42.9	47.6	-38.1
	前期	21.4	38.1	40.5	-19.1
	今期-前期	-11.9	4.8	7.1	-19.0
原材料仕入単価	今期	38.9	61.1	0.0	38.9
	前期	35.1	64.9	0.0	35.1
	今期-前期	3.8	-3.8	0.0	3.8
原材料在庫数量	今期	8.3	86.1	5.6	2.7
	前期	2.8	91.6	5.6	-2.8
	今期-前期	5.5	-5.5	0.0	5.5
製品在庫数量	今期	9.1	84.8	6.1	3.0
	前期	5.7	88.6	5.7	0.0
	今期-前期	3.4	-3.8	0.4	3.0
採算(経常利益)	今期	9.8	56.1	34.1	-24.3
	前期	17.1	56.1	26.8	-9.7
	今期-前期	-7.3	0.0	7.3	-14.6
	来期	2.4	64.3	33.3	-30.9
	来期-今期	-7.4	8.2	-0.8	-6.6
引合い	今期	7.1	61.9	31.0	-23.9
	前期	17.1	63.4	19.5	-2.4
	今期-前期	-10.0	-1.5	11.5	-21.5
受注残	今期	7.1	66.7	26.2	-19.1
	前期	11.9	73.8	14.3	-2.4
	今期-前期	-4.8	-7.1	11.9	-16.7
従業員 (含臨時・パート)	今期	10.5	81.6	7.9	2.6
	前期	2.7	91.9	5.4	-2.7
	今期-前期	7.8	-10.3	2.5	5.3
外部人材 (請負・派遣)	今期	5.6	88.8	5.6	0.0
	前期	0.0	94.4	5.6	-5.6
	今期-前期	5.6	-5.6	0.0	5.6
設備操業率	今期	7.1	76.2	16.7	-9.6
	前期	19.0	59.6	21.4	-2.4
	今期-前期	-11.9	16.6	-4.7	-7.2
業況(自社)	今期	11.9	47.6	40.5	-28.6
	前期	16.7	54.7	28.6	-11.9
	今期-前期	-4.8	-7.1	11.9	-16.7
	来期	9.5	54.8	35.7	-26.2
	来期-今期	-2.4	7.2	-4.8	2.4
資金繰り	今期	4.8	64.2	31.0	-26.2
	前期	14.3	61.9	23.8	-9.5
	今期-前期	-9.5	2.3	7.2	-16.7
	来期	0.0	78.6	21.4	-21.4
	来期-今期	-4.8	14.4	-9.6	4.8

建設業の景況

1) 主要項目の動き

「完成工事額（請負工事）」D I（増加－減少）は、（前期23.3）→20.0（前期差3.3ポイント減）と減少した。来期のD I（増加－減少）は、今期比▲6.7ポイントの減少を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期0.0）→0.0（前期差0.0ポイント）と増減なし。来期のD I（好転－悪化）は、今期比3.4ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期6.7）→6.6（前期差0.1ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲10.0ポイントの悪化を予想している。

「材料仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期33.3）→53.3（前期差20.0ポイント増）と上昇した。

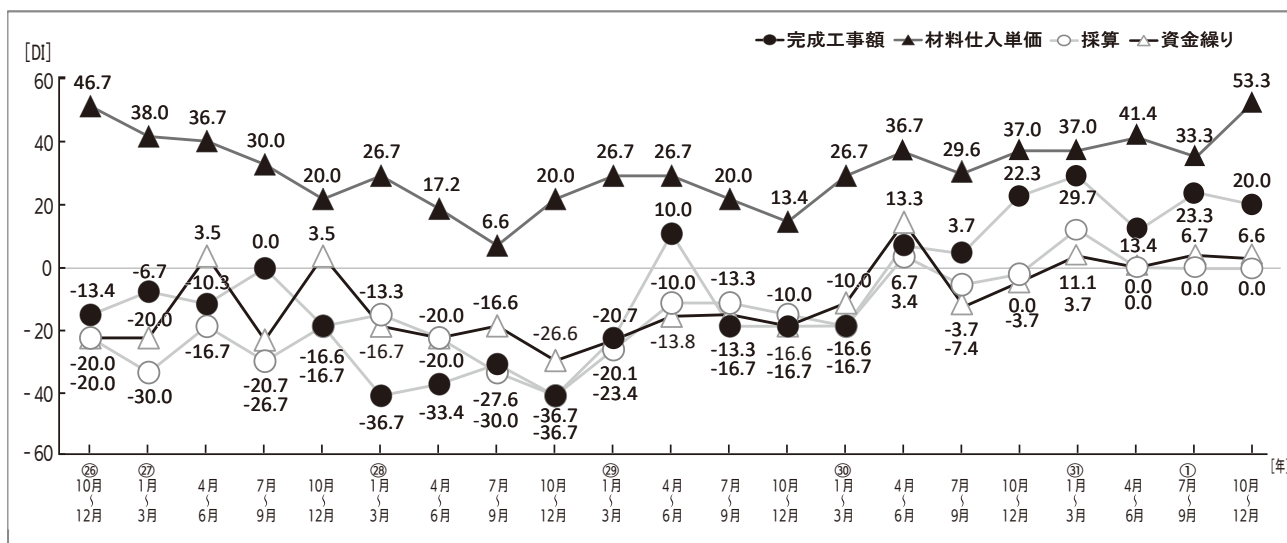
受注額（新規契約工事）D I（増加－減少）は、（前期30.0）→13.4（前期差16.6ポイント減）と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「従業員の確保難」（28.6%）、第2位は「材料価格の上昇」（21.4%）、第3位は「熟練技術者の確保難」（17.9%）である。

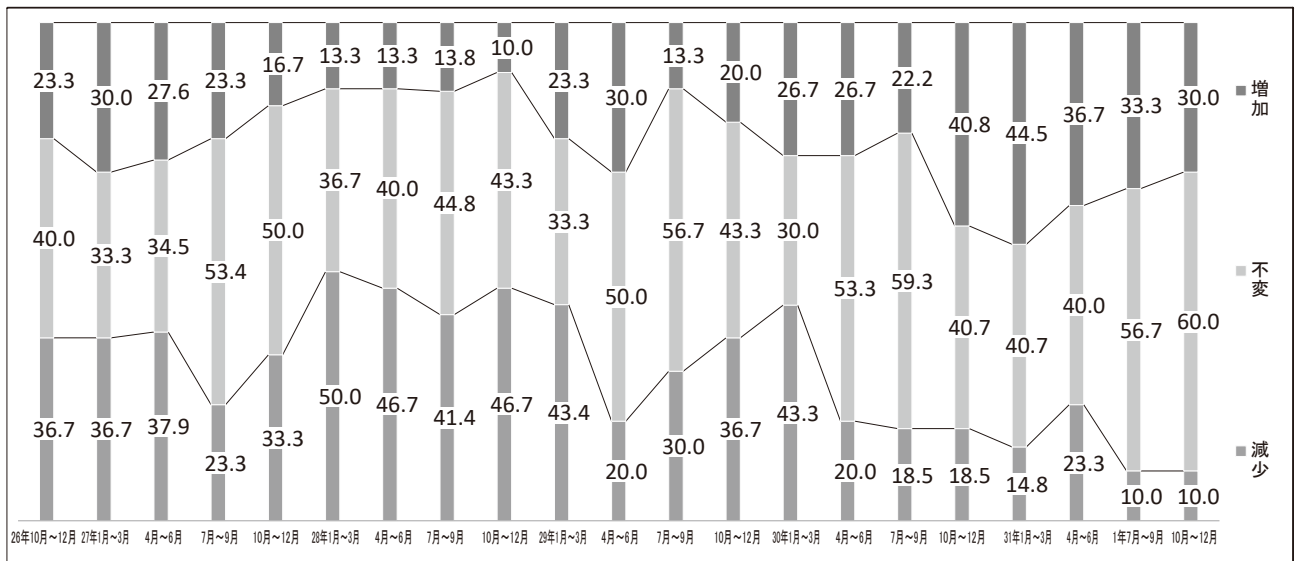
(1) 主要項目の動き

＜図3-1＞（岡山県）主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

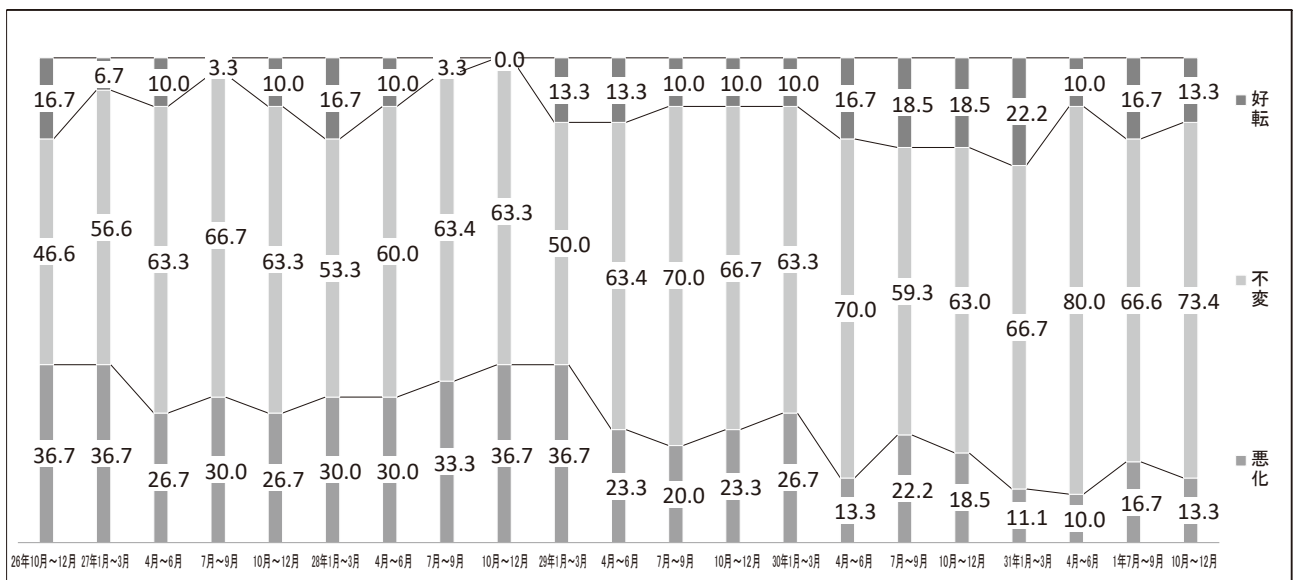


(2) 主要3項目の状況

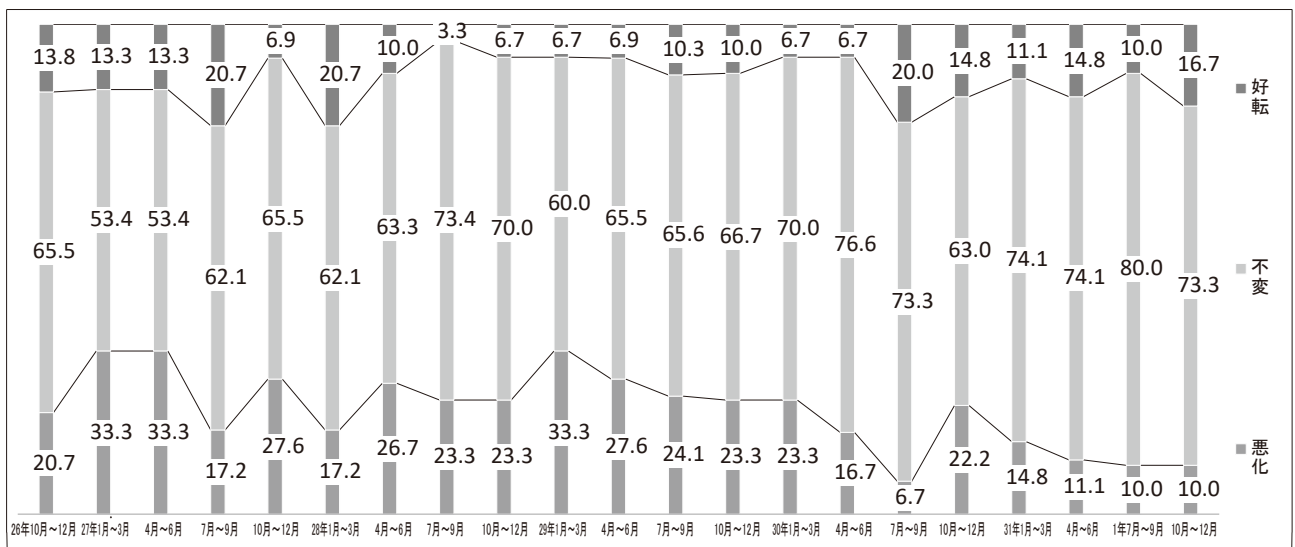
＜図3-2＞（岡山県）完成工事額（請負工事）の状況 ー前年同期比ー



＜図3-3＞（岡山県）採算の状況 ー前年同期比ー

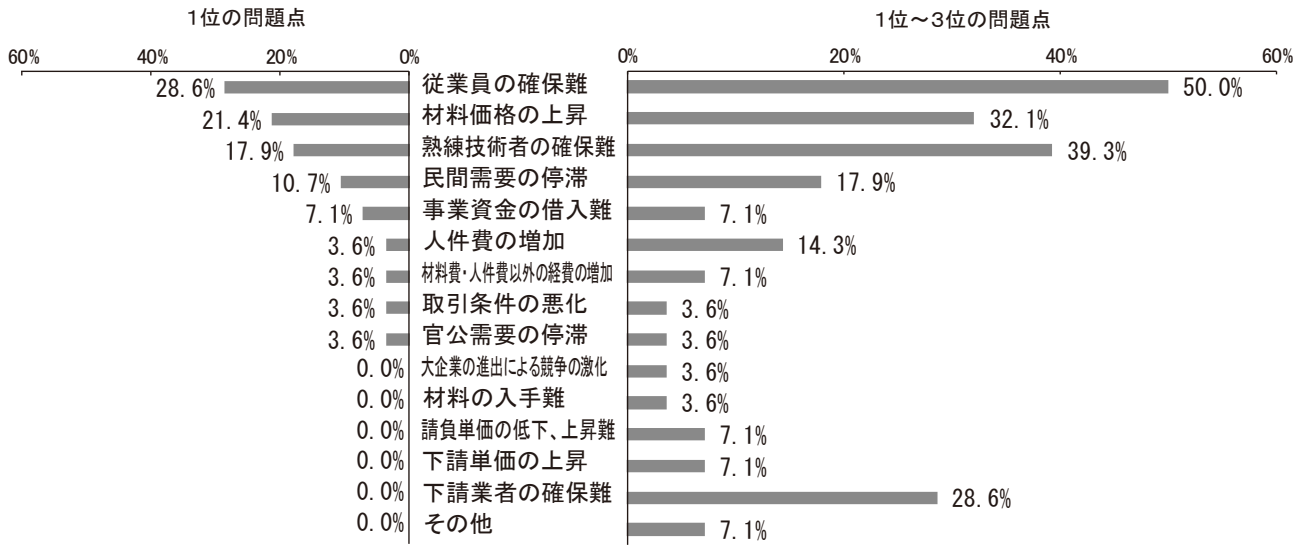


＜図3-4＞（岡山県）資金繰りの状況 ー前年同期比ー



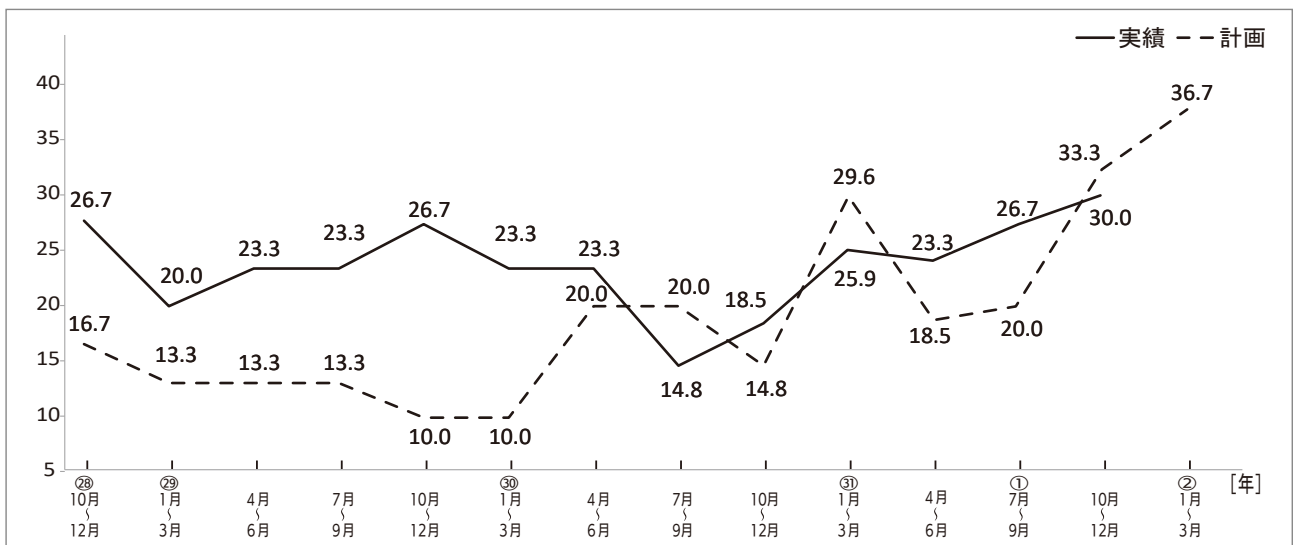
(3) 経営上の問題点の状況

<図3-5> (岡山県) 経営上の問題点の状況 (1位と1位~3位)



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

<図3-6> (岡山県) 設備投資の状況 (実績・計画)



<表3-1> (岡山県) 新規設備投資

新規設備投資	(%, 上段: 実施, 下段: 計画)														
	28年 10月~12月	29年 1月~3月	29年 4月~6月	29年 7月~9月	29年 10月~12月	30年 1月~3月	30年 4月~6月	30年 7月~9月	30年 10月~12月	31年 1月~3月	31年 4月~6月	元年 7月~9月	元年 10月~12月	2年 1月~3月	
実施した計画している	26.7 16.7	20.0 13.3	23.3 13.3	23.3 13.3	26.7 10.0	23.3 23.3	23.3 16.7	14.8 20.0	18.5 14.8	25.9 29.6	23.3 18.5	26.7 20.0	30.0 33.3	36.7	
土地	0.0 20.0	0.0 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 33.3	14.3 33.3	0.0 16.7	0.0 16.7	0.0 50.0	14.3 75.0	0.0 25.0	25.0 71.4	22.2 20.0	22.2 11.1	
建物	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 0.0	0.0 33.3	14.3 0.0	0.0 16.7	25.0 16.7	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 60.0	0.0 33.3	37.5 40.0	33.3 45.5	
建設機械	50.0 0.0	33.3 50.0	42.9 25.0	14.3 25.0	37.5 0.0	14.3 33.3	42.9 16.7	50.0 50.0	60.0 75.0	0.0 25.0	71.4 20.0	37.5 33.3	11.1 20.0	9.1	
車両・運搬具	37.5 20.0	33.3 25.0	28.6 50.0	57.1 50.0	37.5 33.3	28.6 0.0	50.0 50.0	40.0 0.0	75.0 75.0	42.9 62.5	28.6 60.0	37.5 33.3	22.2 30.0	36.4	
付帯施設	12.5 0.0	0.0 0.0	28.6 0.0	28.6 25.0	0.0 33.3	14.3 0.0	14.3 16.7	25.0 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 40.0	12.5 0.0	11.1 20.0	0.0	
OA機器	25.0 40.0	0.0 25.0	0.0 50.0	28.6 0.0	25.0 0.0	28.6 33.3	14.3 0.0	50.0 33.3	0.0 0.0	28.6 25.0	14.3 40.0	25.0 16.7	22.2 0.0	9.1	
福利厚生施設	0.0 20.0	16.7 0.0	0.0 0.0	14.3 0.0	0.0 33.3	14.3 33.3	25.0 16.7	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 20.0	12.5 50.0	0.0 20.0	0.0 9.1	
その他	0.0 20.0	16.7 0.0	14.3 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 33.3	0.0 33.3	0.0 33.3	0.0 0.0	14.3 25.0	14.3 0.0	12.5 0.0	22.2 10.0	9.1	
実施していない計画していない	73.3 83.3	80.0 86.7	76.7 86.7	76.7 86.7	73.3 90.0	76.7 90.0	76.7 80.0	85.2 80.0	81.5 85.2	74.1 70.4	76.7 81.5	73.3 80.0	70.0 66.7	63.3	

(5) 主要景況項目の概況

<表3-2> (岡山県) 建設業 (令和元年10月~12月)

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a) - (c)
受注額 (新規契約工事)	今期	26.7	60.0	13.3	13.4
	前期	40.0	50.0	10.0	30.0
	今期-前期	-13.3	10.0	3.3	-16.6
完成工事額 (請負工事)	今期	30.0	60.0	10.0	20.0
	前期	33.3	56.7	10.0	23.3
	今期-前期	-3.3	3.3	0.0	-3.3
	来期	23.3	66.7	10.0	13.3
	来期-今期	-6.7	6.7	0.0	-6.7
材料仕入単価	今期	53.3	46.7	0.0	53.3
	前期	33.3	66.7	0.0	33.3
	今期-前期	20.0	-20.0	0.0	20.0
採算 (経常利益)	今期	13.3	73.4	13.3	0.0
	前期	16.7	66.6	16.7	0.0
	今期-前期	-3.4	6.8	-3.4	0.0
	来期	16.7	70.0	13.3	3.4
	来期-今期	3.4	-3.4	0.0	3.4
引合い	今期	26.7	73.3	0.0	26.7
	前期	20.0	73.3	6.7	13.3
	今期-前期	6.7	0.0	-6.7	13.4
契約残 (未消化工事高)	今期	36.7	50.0	13.3	23.4
	前期	26.7	66.6	6.7	20.0
	今期-前期	10.0	-16.6	6.6	3.4
従業員 (含臨時・パート)	今期	3.7	88.9	7.4	-3.7
	前期	11.1	81.5	7.4	3.7
	今期-前期	-7.4	7.4	0.0	-7.4
外部人材 (請負・派遣)	今期	16.0	80.0	4.0	12.0
	前期	19.2	80.8	0.0	19.2
	今期-前期	-3.2	-0.8	4.0	-7.2
業況 (自社)	今期	20.0	70.0	10.0	10.0
	前期	23.3	63.4	13.3	10.0
	今期-前期	-3.3	6.6	-3.3	0.0
	来期	10.0	80.0	10.0	0.0
	来期-今期	-10.0	10.0	0.0	-10.0
資金繰り	今期	13.3	80.0	6.7	6.6
	前期	16.7	73.3	10.0	6.7
	今期-前期	-3.4	6.7	-3.3	-0.1
	来期	3.3	90.0	6.7	-3.4
	来期-今期	-10.0	10.0	0.0	-10.0

小売業の景況

1) 主要項目の動き

「売上額」D I（増加－減少）は、（前期－24.0）→－38.9（前期差14.9ポイント減）と減少した。来期のD I（増加－減少）は、今期比3.8ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－25.9）→－40.7（前期差14.8ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比12.9ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－16.6）→－20.3（前期差3.7ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比▲7.5ポイントの悪化を予想している。

「商品仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期25.9）→25.9（前期差0.0ポイント）と増減なし。

「客単価」D I（上昇－低下）は、（前期－29.6）→－14.8（前期差14.8ポイント増）と上昇した。

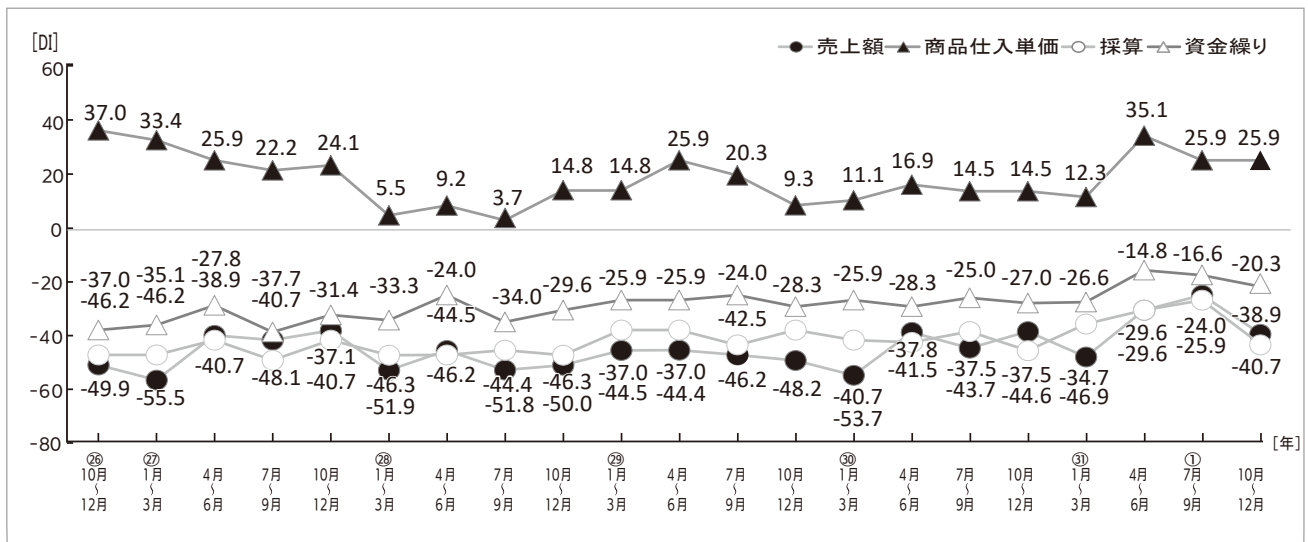
「客数」D I（増加－減少）は、（前期－33.3）→－29.6（前期差3.7ポイント増）と増加した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「購買力の他地域への流出」（25.5%）、第2位は「消費者ニーズの変化」（15.7%）、第3位は「大型店・中型店の進出による競争の激化」、「需要の停滞」（13.7%）である。

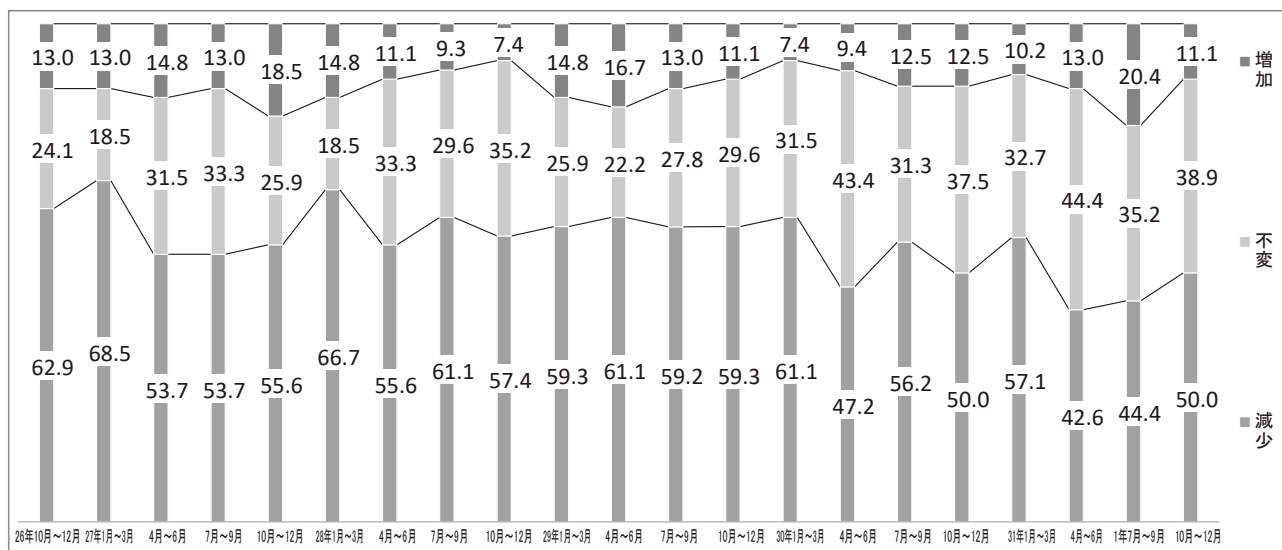
(1) 主要項目の動き

<図4-1> (岡山県) 主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

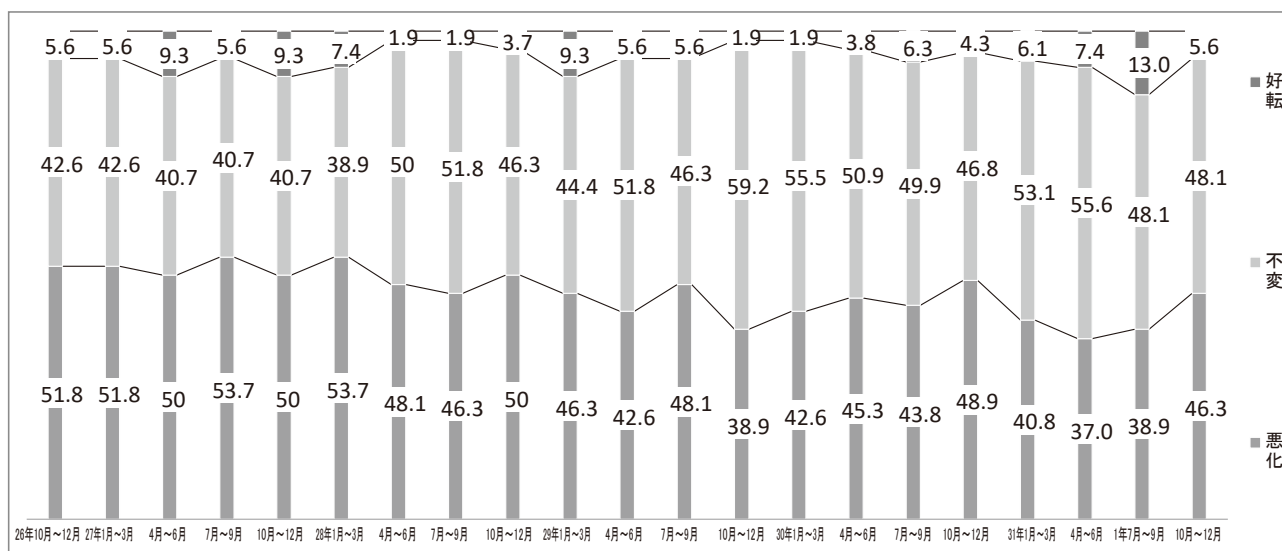


(2) 主要3項目の状況

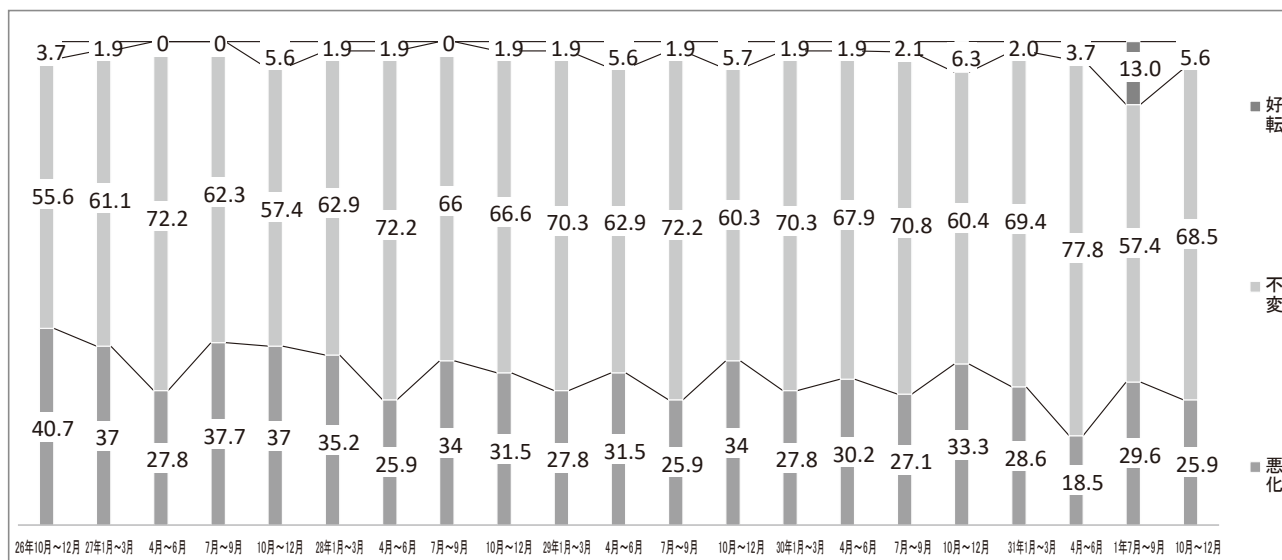
＜図4-2＞（岡山県）売上額の状況 ー前年同期比ー



＜図4-3＞（岡山県）採算の状況 ー前年同期比ー

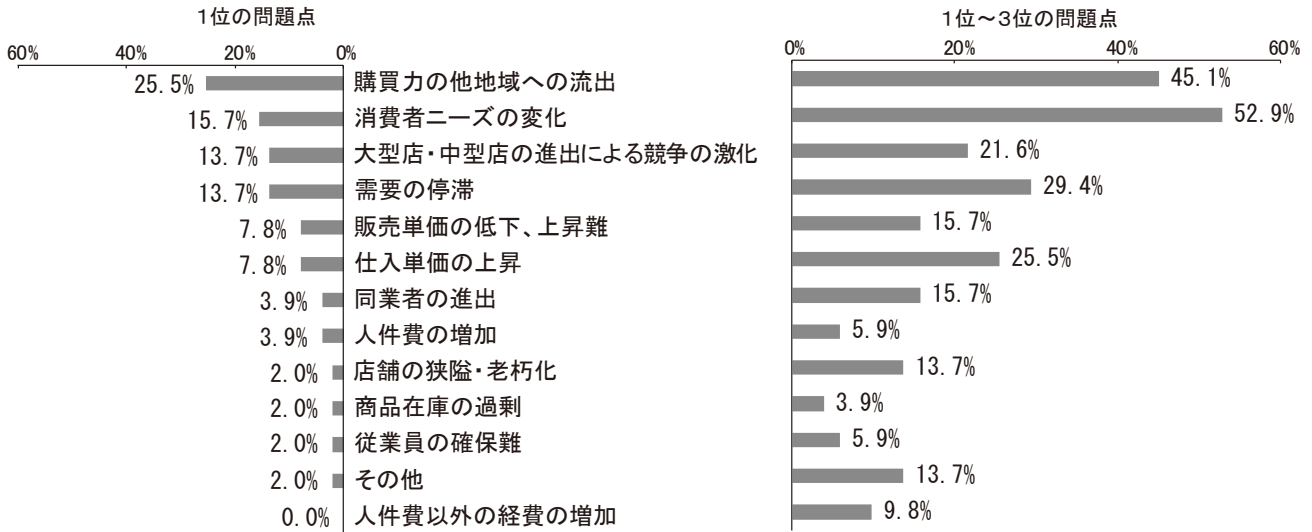


＜図4-4＞（岡山県）資金繰りの状況 ー前年同期比ー



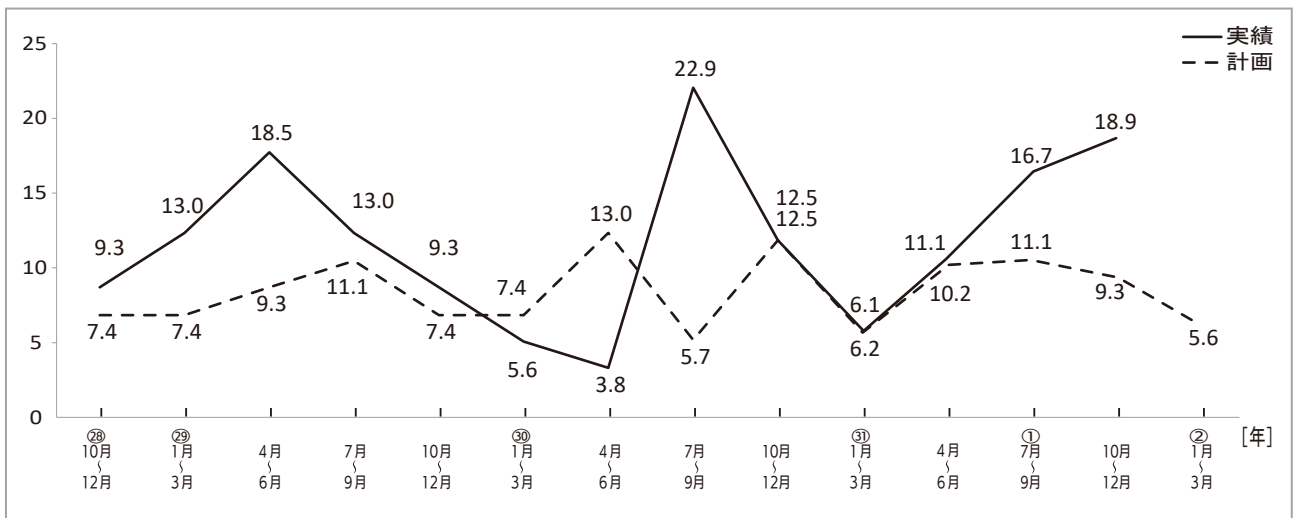
(3) 経営上の問題点の状況

＜図4-5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図4-6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表4-1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資	(%、上段：実施、下段：計画)														
	28年 10月～12月	29年 1月～3月	29年 4月～6月	29年 7月～9月	29年 10月～12月	30年 1月～3月	30年 4月～6月	30年 7月～9月	30年 10月～12月	31年 1月～3月	31年 4月～6月	元年 7月～9月	元年 10月～12月	2年 1月～3月	
実施した計画している	9.3 7.4	13.0 7.4	18.5 9.3	13.0 11.1	9.3 7.4	5.6 7.4	3.8 13.0	22.9 5.7	12.5 12.5	6.1 6.2	11.1 10.2	16.7 11.1	18.9 9.3	5.6	
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	
店舗	40.0 25.0	14.3 0.0	30.0 40.0	57.1 16.7	40.0 50.0	0.0 0.0	0.0 14.3	18.2 0.0	33.3 16.7	0.0 0.0	0.0 40.0	33.3 0.0	30.0 20.0	0.0	
販売設備	20.0 25.0	28.6 0.0	40.0 40.0	14.3 16.7	20.0 0.0	33.3 50.0	0.0 42.9	36.4 66.7	33.3 0.0	66.7 0.0	33.3 40.0	11.1 66.7	30.0 0.0	0.0	
車両・運搬具	0.0 50.0	14.3 25.0	40.0 0.0	0.0 16.7	20.0 25.0	0.0 25.0	0.0 14.3	27.3 0.0	0.0 33.3	0.0 66.7	33.3 60.0	11.1 33.3	10.0 20.0	0.0	
付帯施設	20.0 0.0	14.3 50.0	30.0 0.0	0.0 16.7	0.0 50.0	0.0 0.0	50.0 0.0	0.0 0.0	50.0 16.7	0.0 0.0	16.7 0.0	33.3 16.7	0.0 0.0	33.3	
OA機器	20.0 25.0	28.6 50.0	0.0 40.0	42.9 16.7	60.0 50.0	66.7 75.0	0.0 42.9	9.1 100.0	50.0 16.7	33.3 33.3	66.7 20.0	22.2 16.7	20.0 20.0	66.7	
福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 25.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 20.0	0.0	
その他	20.0 0.0	14.3 0.0	0.0 0.0	0.0 16.7	40.0 0.0	0.0 25.0	50.0 0.0	18.2 0.0	16.7 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	22.2 0.0	20.0 40.0	0.0	
実施していない計画していない	90.7 92.6	87.0 92.6	81.5 90.7	87.0 88.9	90.7 92.6	94.4 92.6	96.2 87.0	77.1 94.3	87.5 87.5	93.9 93.7	88.9 89.8	83.3 88.9	81.1 90.7	94.4	

(5) 主要景況項目の概況

<表4-2> (岡山県) 小売業 (令和元年10月~12月)

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a) - (c)
売上額	今期	11.1	38.9	50.0	-38.9
	前期	20.4	35.2	44.4	-24.0
	今期-前期	-9.3	3.7	5.6	-14.9
	来期	5.6	53.7	40.7	-35.1
	来期-今期	-5.5	14.8	-9.3	3.8
客単価	今期	13.0	59.2	27.8	-14.8
	前期	9.3	51.8	38.9	-29.6
	今期-前期	3.7	7.4	-11.1	14.8
客数	今期	9.3	51.8	38.9	-29.6
	前期	13.0	40.7	46.3	-33.3
	今期-前期	-3.7	11.1	-7.4	3.7
商品仕入単価	今期	37.0	51.9	11.1	25.9
	前期	35.2	55.5	9.3	25.9
	今期-前期	1.8	-3.6	1.8	0.0
商品仕入額	今期	14.8	50.0	35.2	-20.4
	前期	22.2	57.4	20.4	1.8
	今期-前期	-7.4	-7.4	14.8	-22.2
商品在庫数量	今期	3.7	68.5	27.8	-24.1
	前期	9.3	70.3	20.4	-11.1
	今期-前期	-5.6	-1.8	7.4	-13.0
採算 (経常利益)	今期	5.6	48.1	46.3	-40.7
	前期	13.0	48.1	38.9	-25.9
	今期-前期	-7.4	0.0	7.4	-14.8
	来期	3.7	64.8	31.5	-27.8
	来期-今期	-1.9	16.7	-14.8	12.9
従業員 (含臨時・パート)	今期	0.0	88.4	11.6	-11.6
	前期	2.3	90.7	7.0	-4.7
	今期-前期	-2.3	-2.3	4.6	-6.9
外部人材 (請負・派遣)	今期	0.0	80.0	20.0	-20.0
	前期	7.7	92.3	0.0	7.7
	今期-前期	-7.7	-12.3	20.0	-27.7
業況 (自社)	今期	5.6	50.0	44.4	-38.8
	前期	14.8	48.2	37.0	-22.2
	今期-前期	-9.2	1.8	7.4	-16.6
	来期	5.7	66.0	28.3	-22.6
	来期-今期	0.1	16.0	-16.1	16.2
資金繰り	今期	5.6	68.5	25.9	-20.3
	前期	13.0	57.4	29.6	-16.6
	今期-前期	-7.4	11.1	-3.7	-3.7
	来期	0.0	72.2	27.8	-27.8
	来期-今期	-5.6	3.7	1.9	-7.5

サービス業の景況

1) 主要項目の動き

「売上(収入)額」D I (増加-減少)は、(前期-1.9)→-7.6(前期差5.7ポイント減)と減少した。来期のD I (増加-減少)は、今期比3.8ポイントの増加を予想している。

「採算(経常利益)」D I (好転-悪化)は、(前期-13.0)→-11.3(前期差1.7ポイント増)と好転した。来期のD I (好転-悪化)は、今期比▲7.5ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I (好転-悪化)は、(前期-14.8)→-3.8(前期差11.0ポイント増)と好転した。来期のD I (好転-悪化)は、今期比▲3.7ポイントの悪化を予想している。

「仕入単価(材料等)」D I (上昇-低下)は、(前期20.7)→28.3(前期差7.6ポイント増)と上昇した。

「客単価」D I (上昇-低下)は、(前期0.0)→1.9(前期差1.9ポイント増)と上昇した。

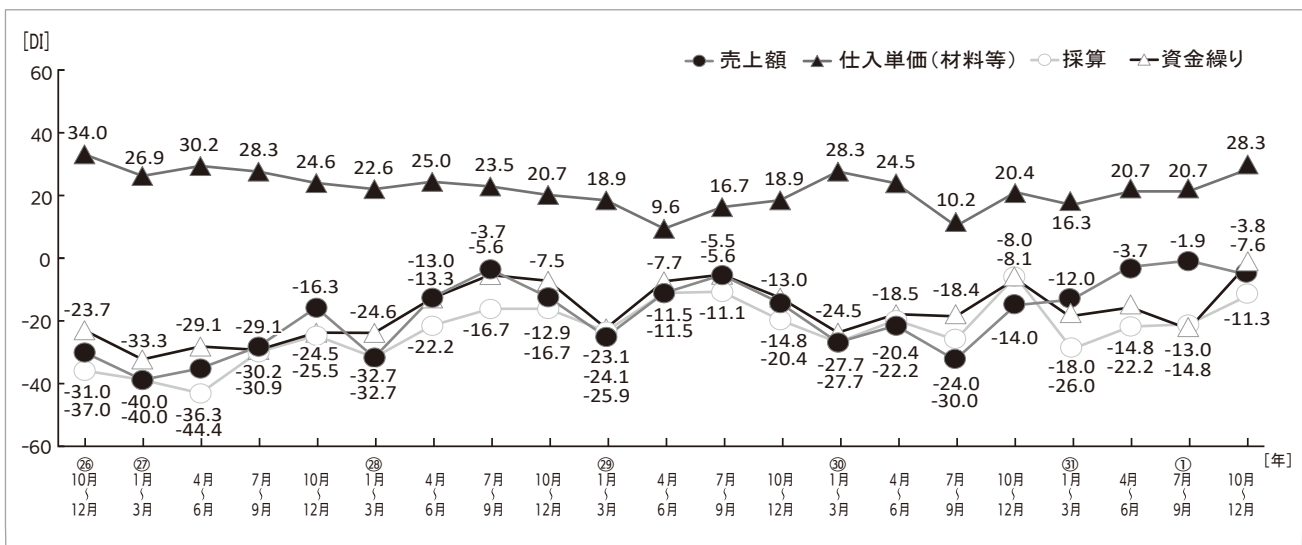
「利用客数」D I (増加-減少)は、(前期-5.6)→-13.2(前期差7.6ポイント減)と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「利用者ニーズの変化」(30.4%)、第2位は「従業員の確保難」(19.6%)、第3位は「需要の停滞」(13.0%)である。

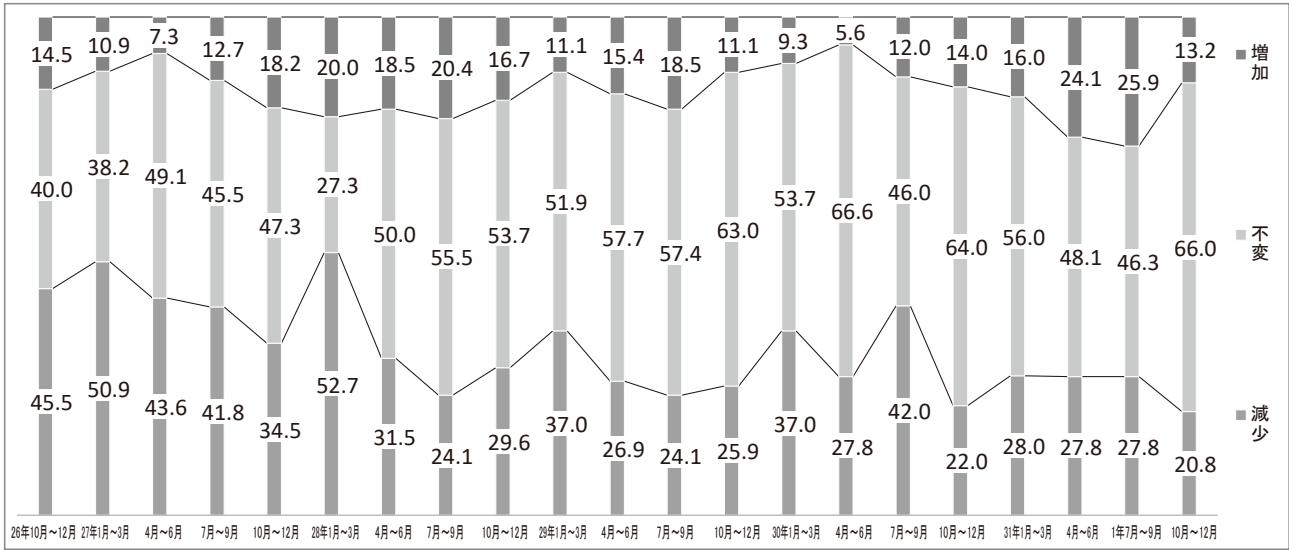
(1) 主要項目の動き

＜図5-1＞(岡山県) 主要景況項目の推移 ー前年同期比ー

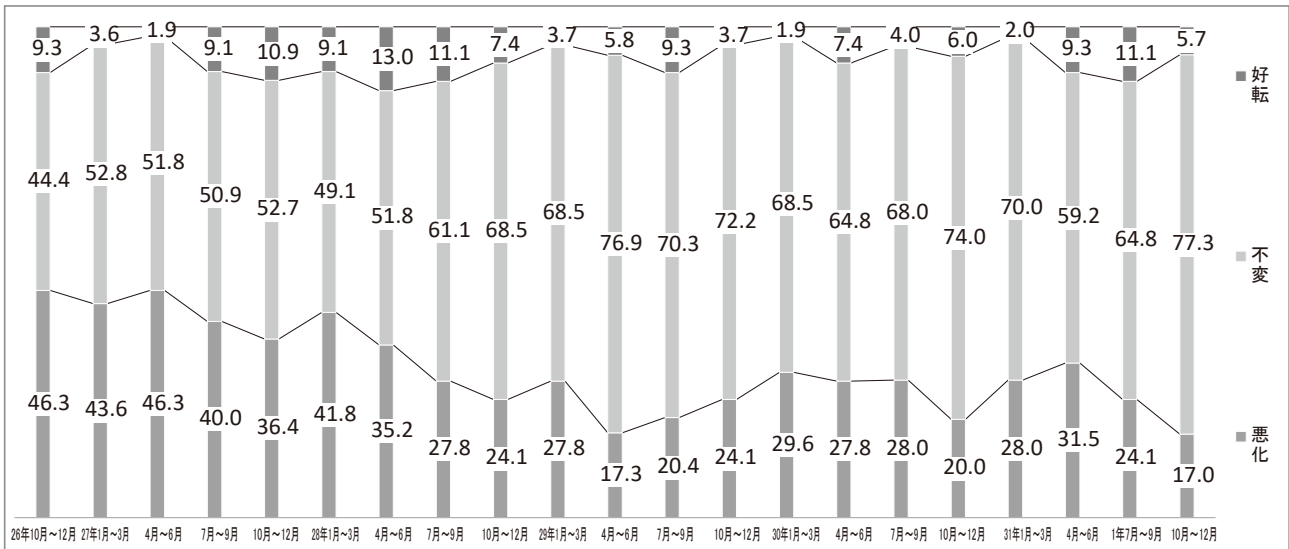


(2) 主要3項目の状況

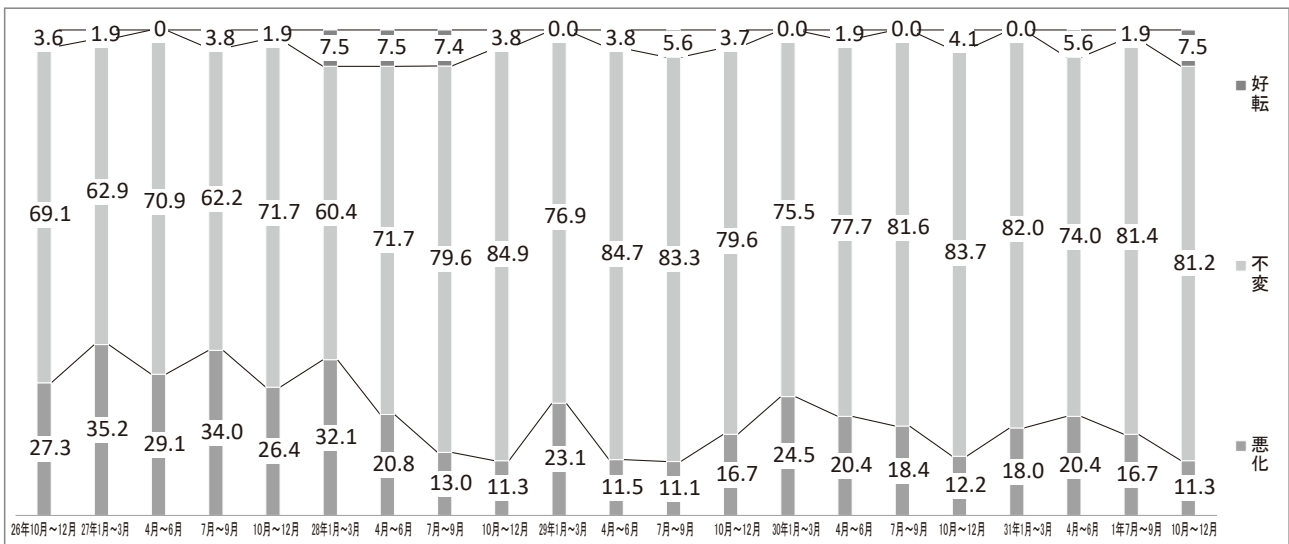
<図5-2> (岡山県) 売上(収入)額の状況 ー前年同期比ー



<図5-3> (岡山県) 採算の状況 ー前年同期比ー

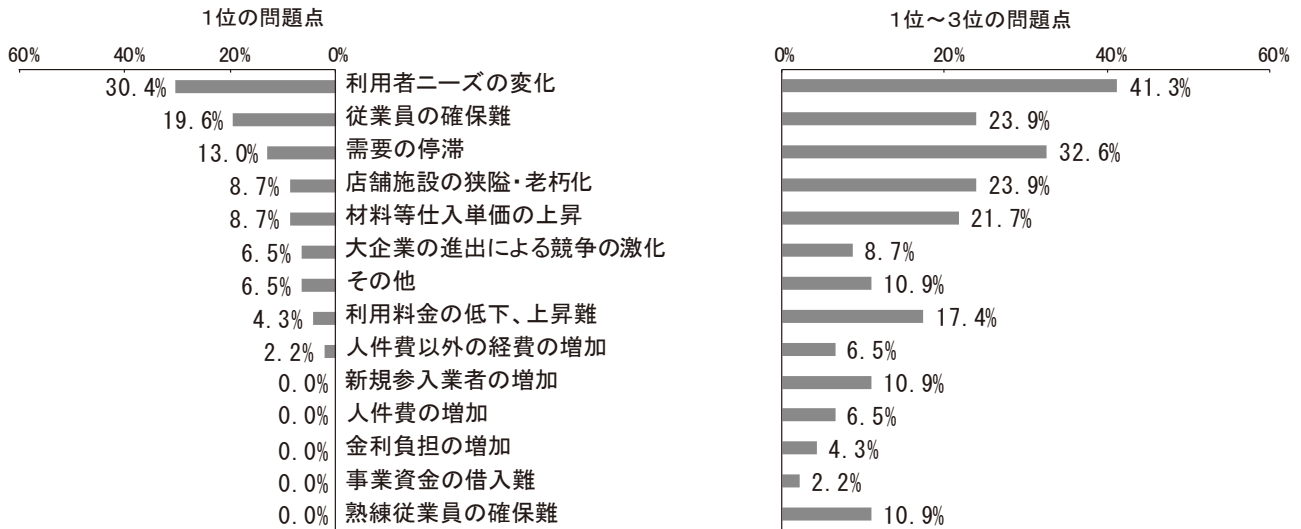


<図5-4> (岡山県) 資金繰りの状況 ー前年同期比ー



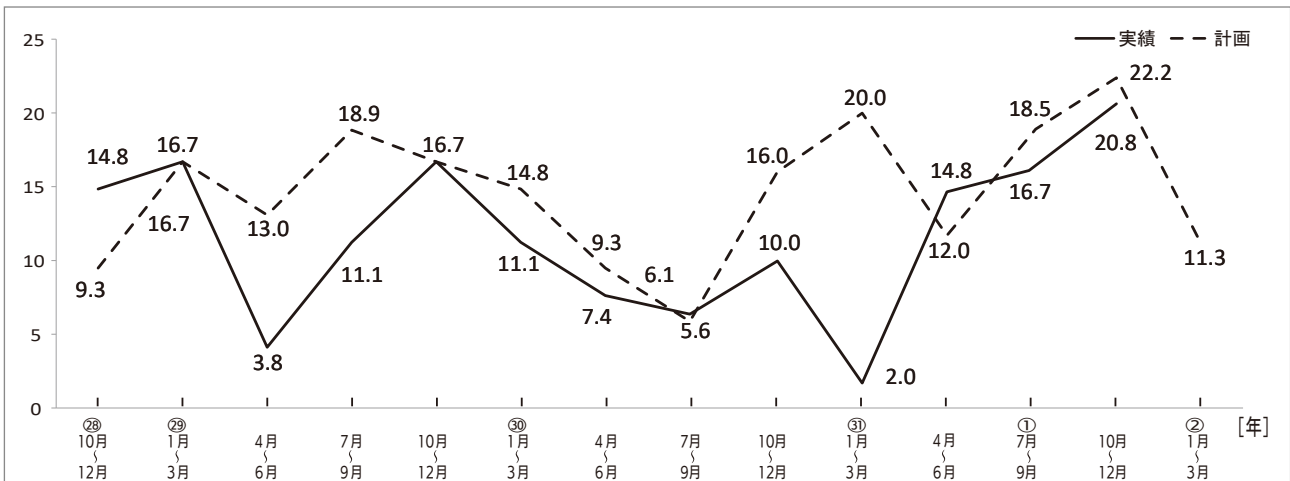
(3) 経営上の問題点の状況

＜図5-5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図5-6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表5-1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資	(%、上段：実施、下段：計画)														
	28年 10月 ～12月	29年 1月 ～3月	29年 4月 ～6月	29年 7月 ～9月	29年 10月 ～12月	30年 1月 ～3月	30年 4月 ～6月	30年 7月 ～9月	30年 10月 ～12月	31年 1月 ～3月	31年 4月 ～6月	元年 7月 ～9月	元年 10月 ～12月	2年 1月 ～3月	
実施した計画している	14.8	16.7	3.8	11.1	16.7	11.1	7.4	6.1	10.0	2.0	14.8	16.7	20.8	11.3	
土地	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	9.1	16.7	
建物	0.0	11.1	0.0	0.0	22.2	16.7	0.0	0.0	20.0	0.0	37.5	22.2	18.2	18.2	
サービス	0.0	22.2	50.0	33.3	11.1	33.3	50.0	0.0	0.0	0.0	37.5	22.2	27.3	50.0	
車両・運搬具	62.5	33.3	50.0	16.7	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	25.0	11.1	18.2	0.0	
付帯施設	25.0	33.3	0.0	16.7	11.1	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	37.5	0.0	18.2	0.0	
OA機器	0.0	0.0	0.0	33.3	44.4	33.3	25.0	0.0	40.0	100.0	50.0	33.3	18.2	16.7	
福利厚生施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他	12.5	11.1	0.0	16.7	11.1	33.3	25.0	66.7	40.0	0.0	12.5	33.3	27.3	33.3	
実施していない	85.2	83.3	96.2	88.9	83.3	88.9	92.6	93.9	90.0	98.0	85.2	83.3	79.2	88.7	
計画していない	90.7	83.3	87.0	81.1	83.3	85.2	90.7	94.4	84.0	80.0	88.0	81.5	77.8	88.7	

(5) 主要景況項目の概況

＜表5-2＞（岡山県）サービス業（令和元年10月～12月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a) - (c)
売上（収入）額	今期	13.2	66.0	20.8	-7.6
	前期	25.9	46.3	27.8	-1.9
	今期－前期	-12.7	19.7	-7.0	-5.7
	来期	13.2	69.8	17.0	-3.8
	来期－今期	0.0	3.8	-3.8	3.8
客単価	今期	11.3	79.3	9.4	1.9
	前期	9.3	81.4	9.3	0.0
	今期－前期	2.0	-2.1	0.1	1.9
利用客数	今期	11.3	64.2	24.5	-13.2
	前期	18.5	57.4	24.1	-5.6
	今期－前期	-7.2	6.8	0.4	-7.6
仕入単価（材料等）	今期	32.1	64.1	3.8	28.3
	前期	24.5	71.7	3.8	20.7
	今期－前期	7.6	-7.6	0.0	7.6
採算（経常利益）	今期	5.7	77.3	17.0	-11.3
	前期	11.1	64.8	24.1	-13.0
	今期－前期	-5.4	12.5	-7.1	1.7
	来期	3.8	73.6	22.6	-18.8
	来期－今期	-1.9	-3.7	5.6	-7.5
従業員 （含臨時・パート）	今期	5.0	80.0	15.0	-10.0
	前期	4.9	90.2	4.9	0.0
	今期－前期	0.1	-10.2	10.1	-10.0
外部人材 （請負・派遣）	今期	3.7	96.3	0.0	3.7
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期－前期	3.7	-3.7	0.0	3.7
業況（自社）	今期	7.5	75.5	17.0	-9.5
	前期	11.1	66.7	22.2	-11.1
	今期－前期	-3.6	8.8	-5.2	1.6
	来期	3.8	77.3	18.9	-15.1
	来期－今期	-3.7	1.8	1.9	-5.6
資金繰り	今期	7.5	81.2	11.3	-3.8
	前期	1.9	81.4	16.7	-14.8
	今期－前期	5.6	-0.2	-5.4	11.0
	来期	5.7	81.1	13.2	-7.5
	来期－今期	-1.8	-0.1	1.9	-3.7